

# 2023年 飾磨公民館だより 9月号

【第240号】

TEL/FAX 233-8488（月曜日休館）

暦の上では立秋を過ぎましたが、厳しい残暑が居座り続けています。加えて、線状降水帯や台風のもたらす豪雨災害が頻発し、気候変動の現実を思い知らされる昨今です。このままでは、穏やかな四季の移ろいが育んできた我が国の文化も変わってしまうのではないかと危惧されます。春とともにすっかり短くなってしまった感のある秋の風情を、少しはゆっくり楽しみたいものです。



## 9月の講座案内

### ★ 近世前期の飾万津町衆の文化①

- 日 時 9月3日(日) 10:00~11:30
- 講 師 岩根長五郎先生(郷土史研究家)
- テーマ 連歌の歴史と飾万津
- 内 容 恵美酒宮天満神社所蔵の連歌の史料からは、江戸時代の飾磨の町衆の教養の高さが窺える記述が散見されます。研究成果の一端を披歴いただきます。



講座名の前に★印のある講座は  
事前申込み不要です。

★印のない講座は  
1か月前から申込みを受け付けます。

### 公民館でDIY

- 日 時 9月10日(日) 13:30~15:30
- 講 師 玉本敏彰先生(前飾磨公民館長)  
磯田恒臣先生(元飾磨公民館長)
- 内 容 身近で使う品物を自身で木工製作する講座です。事前の木工体験講座で講師からアドバイスもあります。
- 材料費 実費
- 持ち物 軍手、木工用具(ある人のみ)
- 定 員 4人(受付開始8/10から)



### 刃物研ぎ講座

- 日 時 9月24日(日)
  - 1部「基礎編」13:30~14:50
  - 2部「応用編」15:00~16:00
- 講 師 村上 克也先生(災害ボランティアらかん)
- 内 容 「基礎編」は初心者を対象に包丁を使って刃物研ぎの理論とノウハウを、「応用編」は中・上級者を対象に様々な刃物の研ぎ方を実習します。各自で研ぐ刃物をご持参ください。
- 定 員 16人(受付開始8/24から)



### ★けん玉

- 日 時 9月30日(土) 13:30~15:00
- 講 師 寺前直一先生(姫路けん玉協会代表)
- 内 容 健康増進の運動として、集中力アップのトレーニングとして、室内でもできる手軽な遊びとして、老若男女を問わず誰でもできる「けん玉」を楽しみませんか。



### その他 9月の行事

#### 【第2回 リーダー育成の集い】

- ◆日 時 9月10日(日) 10:00~11:30
- ◆場 所 飾磨公民館2F 第1・2会議室
- ◆内 容 文化講座の円滑な運営に関して協議、今回は主に「学習発表会」について。

文化講座代表者の  
会議です



## <10月の講座予告>

<講座>	<日時>	<講師>	<主な内容・テーマ>
★歴史おもしろ話	3日(火)10:00	黒田美江子	河合寸脳と喜代姫
○しかまっこ料理クラブ③	14日(土)11:00	金澤 裕子	おにぎらずを作ろう
★近世前期の飾万津町衆の文化②	15日(日)10:00	高島 一嘉	賦何日俳諧の序文と百韻
★トキメキの歌&脳トレ	25日(水)10:00	大勢美智子	懐かしい歌で脳の活性化を!
○グルーデコ	26日(木)10:00	田中 恵子	スワロフスキーのブローチ、ペンダント作り

○印の講座は、1か月前から事前申込みが必要です。

### \*10月の講座から\*

#### 歴史おもしろ話

##### 「河合寸翁と喜代姫」

江戸時代後期、酒井家3代姫路藩主・酒井忠道に命じられ、藩の逼迫した財政を画期的な金融政策や木綿をはじめとする特産品の販売等で見事に立て直した名家老・河合寸翁。



一方、11代将軍・徳川家斉の25女で、5代藩主・酒井忠学の正室となった喜代姫。寸翁と喜代姫をつなぐ接点・逸話とは？

#### グルーデコ

##### スワロフスキーのブローチ、ペンダントを作ろう

ブローチにもペンダントトップにも大きいスワロフスキーを使って、オリジナルの装飾品を作る講座です。

■材料費 2200円

■申込み 9月26日(火)~10月14日(土)

■定員 10人

※見本は、後日公民館窓口に展示します。

#### トピックス

### <<<< 夏休みに子どもたちが大活躍! >>>>

#### <カメロンパンを作ろう> 7/26(水)



#### <子ども創作講座> 7/30(日)



協力: 飾磨工業高等学校

#### <ミニお好み焼きを作ろう> 8/8(火)



#### <陶芸教室> 8/2(水)



#### <シトラスリボンから人権を考える> 8/9(水)



協力: 飾磨中部中学校